

平成28年度 生駒市障がい者地域自立支援協議会会議録

開催日時	平成28年7月8日(金) 午後2時から午後3時30分
開催場所	生駒市役所3階302会議室
出席者	梅川委員、神澤委員、関谷委員、辻村委員、吉田委員、岩元委員、安田委員、上村委員、幸元委員、新谷委員
欠席者	なし
事務局	福祉健康部長 影林、 障がい福祉課長 湊田、 障がい福祉課長補佐 石倉 障がい福祉課障がい福祉係長 山方、 障がい福祉課支援係長 細川
案件	(1) 生駒市の障がい福祉の動向について (2) 相談支援事業の実績報告及び概況報告について (3) 平成27年度の部会活動報告について (4) 第4期障がい者福祉計画の進捗評価について (5) 障害者差別解消法に基づく職員対応要領について (6) 生駒市の障がい者福祉の今後の取り組みについて (7) その他
事務局	(開会) 平成28年度の生駒市障がい者地域自立支援協議会の開会。開会に際し生駒市福祉健康部長からの挨拶。 【部長挨拶】
会長	まだ梅雨が明けていないのに猛暑が連日続いている中、出席いただきありがとうございます。皆さんの活発な意見により利用者が満足できるような体制に持っていけたらと思います。では案件1 生駒市の障がい者の動向について事務局から説明を。
事務局	【資料1 (3ページから12ページ)】について説明
会長	このことについて質問や意見はないか。
委員	就労支援について「ふるぽの」でやっているが、なかなか就労に結びつくのは難しいように思われるが就労への移行はどんな状況か。
事務局	市内の法人は就労支援について頑張って取り組んでいただいている。障がいの特性などもあるのですぐにといいわけにはいかない。
会長	他に意見はないか。無い様なので、案件2 相談支援事業の実績報告及び概況報告について、事務局から説明を。

事務局	【資料 2 (15 ページから 18 ページ)】について説明
会長	【資料 3 (19 ページから 50 ページ)】について説明 このことについて何か質問や意見はないか。
会長	無い様なので、案件 3 平成 27 年度の部会活動報告について。事務局より説明を。
事務局	【資料 4 (53 ページから 61 ページ)】について説明
	【資料 5 (65 ページから 66 ページ)】について説明
	【資料 6 (69 ページから 71 ページ)】について説明
	【資料 7 (75 ページから 80 ページ)】について説明
会長	何か質問や意見はないか。
委員	たけまるノートと奈良県のサポートブックのちがいは。
事務局	たけまるノートは幼少期から 18 歳にかけてその後の進路に至るまでに親が保管して途切れない支援に使用してもらうことが目的。大人の発達障がいの方などは奈良県のサポートブックが利用しやすいのでは。
委員	昨年度の精神障がい者の勉強会について、急性期に上手く医療と結びついていくことが重症化しないために重要であると勉強できた。一般の人は知らないので啓発を。
事務局	啓発できるよう取り組む。
会長	案件 4 第 4 期障がい者福祉計画の進捗評価について事務局から説明を。
事務局	【資料 8 (83 ページから 86 ページ)】について説明
会長	何か意見や質問はあるか。
委員	ぶろぼのの就労移行を利用されている人がいたが、ある程度、訓練は身についたが、もう少しのところまで 3 年続かずやめてしまった人がいる。3 年続けずに上手く就職できた人のデータはあるのか。
事務局	把握していない。
委員	就職には企業へのアプローチも必要なのではないか。
事務局	市内の企業へ向け、職場体験などの受け入れなどのアプローチも必要と考えている。市役所でも職場体験を受け入れており、徐々に拡大していきたいと考えている。
委員	実際、市内に事業所が無い自立訓練は利用日数が減少している。放課後等デイサービスは計画数値が大きすぎる。計画数値見直しは必要ないのか。
事務局	計画数値は国がどのくらいのサービス量を確保しなければならないのかを算定するための基礎データになっている。特に放課後等デイサービスは新しいサービスで計画策定期間に今後の伸びの見通しが難しかった。29 年度には次期計画の策定がある

<p>会長 事務局</p>	<p>ので現実的な数値が出せると思う。</p> <p>案件 5 障害者差別解消法に基づく職員対応要領について事務局から説明を。 【資料 9（87 ページから 95 ページ）について説明</p>
<p>会長 委員 事務局</p>	<p>今の説明に対して何か意見、質問はないか。</p> <p>これ読んで驚いたが、こんなことを細かく書かないといけないのか。</p> <p>対応要領は人事課と共同で協議した。</p> <p>例えば、職員も普段の癖で、聴覚障がい者に窓口対応においてマスクをつけたまま対応したり等、何気ないことでも合理的な配慮に欠けることがある。これらのことを再認識してもらえばという趣旨もある。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>案件 6 生駒市の障がい者福祉の今後の取り組みについて 事務局から説明を。 【資料 10（99 ページ）について説明</p>
<p>会長 委員 事務局</p>	<p>今の説明に対して何か質問、意見はないか。</p> <p>おでかけトイレマップについて、生駒市の中心部にあり社会福祉協議会のあるコミュニティセンターが掲載されていないが。</p> <p>公共施設でトイレの機能の高い施設を優先に掲載した。コミュニティセンターのトイレも調査したが障がい者用トイレは設置されてはいるが他の新しい施設に比べたら機能的には充分ではなかったので今回は掲載からはずした。</p> <p>次回、更新するときには、掲載を検討したい。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>精神障がい者理解についての啓発を早い段階で積極的にしてもらえないか。</p> <p>出前講座などで実施しておりまた民生委員や自治会役員会などにも働きかけをしている。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>グループホームのニーズや課題はどうか。</p> <p>今すぐ必要というニーズもある。聞き取りなどによれば将来的なニーズはよく聞く。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>その他について、事務局から何か連絡事項などはあるか。</p> <p>2点ある。1点目は生駒山麓公園について、6月23日朝日放送のキャストにて報道がなされ、議会などでも取り上げられているが、実際、現在も山麓公園内で就労支援をうけて頑張っている方達もいるので、障がい福祉としてはこの方達の支援が一層すすむ様、しっかり取り組んで行きたい。</p> <p>2点目は福祉センターの指定管理について、PDCAサイクルの観点で次年度から本協議会にて管理状況などをチェックしていただきたい。</p>

会長	他に意見がなければ本日の会議はこれで終了します。本日出た意見は今後事務局で検討を。長時間ありがとうございました。
----	--